非常時を自覺　各自が出直せ[[1]](#footnote-1)

香山光郎

生活度の切下げは一様に標を決めるわけにはまゐりませぬ。國各自非時を自して、最限度とはれるところまで切下げなければならないとひます。各自の聰明はちやんと心得てゐるだと思ひます。（『京城日報』1941年12月9日）

1. 『京城日報』1941年12月9日　夕刊3面 [↑](#footnote-ref-1)